

# 今自分にできることを **自分から**

おはようございます。28日間の長い夏休みはいかがでしたか。3年ぶりの行動制限のない夏休みとなり、感染対策をとりながら出かけた人も多いのではないのでしょうか。久々の〇〇、3年ぶりの〇〇という人も多かったかと思います。



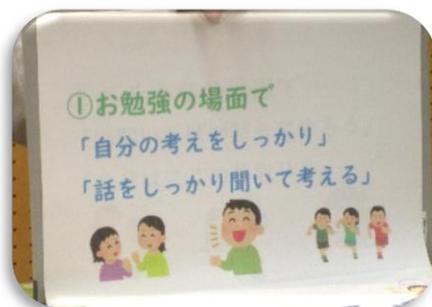
しかしながら、長野県、上田市もコロナの第七波におされ、感染拡大が止まらない夏休みともなりました。家庭の都合で出かけられなかった人や、感染拡大に伴って自宅で過ごした人もいます。校長先生の甥っ子もコロナになりましたが、本当に10日間の隔離生活は大変だったと聞いています。中塩田小学校のお友達の中にもそうした思いをした人がいるかもしれません。また、校長先生はお盆休みをもらいましたが、医療関係の方や、お店の方々などお休みなく働いてくださった方もいます。本当に今元気な自分と、支えてもらった人たちに感謝の気持ちでいっぱいです。

だからこそ、2学期84日間は、「今できることを自分から」できる中塩田小学校の皆さんになってほしいと思います。

例えば、

お勉強の場面では・・・どんなことが「自分から今できるでしょうか」

「自分の考えをしっかりと言う」「人の話をしっかりと聞いて考える」など自分からみんなのために頑張ることがあります。



お掃除の場面では・・・どんなことが「自分から今できるでしょうか」

先生にあれやれこれやれ！って言われて掃除している人はいませんか？中塩田小学校の皆さんは違います。「自分から」動ける人です。「時間いっぱい黙って頑張ろう」「今日はここの草取りをやるぞ」と今できることを自分から動いてくれます。



友だちとの場面では・・・どんなことが「自分から今できるでしょうか」

「困っている人に優しい声をかける」お互いが気持ちよく使えるように「どうぞ」と声をかけて先に譲る そんな心配りができるのが中塩田小学校の子どもです。



大切なのは、言われてできることではなくて、自分で考えて動けること・・・つまり「自分から」です。この力は、勉強や運動でも、人としてどんどん活躍するためもとなる力です。きっとこの後2学期の目標などを考える時間もあると思います。「自分から 今できること」、「やりたいこと」を考えていきましょう。

さて、話は変わりますが、夏休みには、広島県から盈進学園高校が甲子園に出場しました。残念ながら1回戦で山形県の鶴岡東高校に負けてしまいましたが、この学校の校門にも「源泉混々として 昼夜をおかず 科に盈ちて 後に進み 四海にいたる・・・」という石碑が立っていました。この学校の盈進共育というところには「仲間と共に、自分で考え、自分で行動する」と書いてありました。同じですね。同じ志で頑張っている学校があると思うと嬉しくなりますね。

2学期たくさんの行事もありますが、コロナに負けず、今できることを考え、決めて、行動する優しくたくましい中塩田小の2学期にしましょう。

